

木沢村の野鳥生息状況

鳥類班 (日本野鳥の会・徳島県支部)

東條 秀徳*

1. はじめに

木沢村は、徳島県の中央西部に位置する面積154.97km²の村である。最低標高は村の南東部に位置する坂州木頭川下流の長安口貯水池で約220m、最高標高は、徳島県最高地点でもある剣山山頂(写真1)の1954.7mで村の西北に位置する。村面積の約96%が森林で、その内、スギ・ヒノキ植林主体の人工林が約60%を占め、村全域に広く分布している。天然林としては、県内では珍しいスズカケブナ群落、剣山スーパー林道沿いや木頭村境の標高約1100m以上の山地に広がっている。またその下部周辺や西三子山付近にはクリーミズナラ群落^{にしみねやま}が分布している。坂州木頭川沿いの急斜面にはまとまったコナラ群落も分布している。標高の高い剣山や一ノ森の山頂付近や南東斜面にはササ群落^{もり}が広がっている。村内各所の神社の杜は、周辺の山林と連続しており、大木も多く残っている。まとまった平地はなく、集落・農耕地は、村南東部の谷川沿いや山間斜面に散在している。寺内、出羽、木頭名、当山、坂州などの棚田で5月から9月にかけて水稲が栽培されているが耕地面積は少ない。獣害対策として網で囲った畑も多い。「滝王国木沢」の水田以外の水辺環境としては、坂州木頭川の本支流があり、取水堰下流を除き、比較的水量の多い溪流となっている。川原と呼べる広がり^{おたち}は、追立ダム上流と水の減った長安口貯水池上流に石原が、役場前に灌木やツルヨシの生えた中州がみられる程度である。また、長安口貯水池と大美谷ダム湖では流れの緩やかな水面が

広がっている。

村内の鳥獣保護区としては、剣山山系、黒滝山、高城山、春森の4区が設定されている。

野鳥の多くの種の生息には季節性があるため、調査期間は、2003年12月から2004年11月の約1年とした。観察範囲は木沢村全域としたが、8月以降は、豪雨被害による交通制限のため、村西部の観察はほとんど実施できなかった。双眼鏡および望遠鏡で姿を、あるいは特徴的な鳴き声で確認した野鳥について、その種名と個体数を記録した。なお、林道木頭名寺内線と、役場前の坂州木頭川では定期的に観察した。また、野鳥観察中に遭遇した野生哺乳類についても記録した。観察地を地名のみで表現することは困難であり、環境庁自然環境保全基礎調査用地図の、3次メッシュコードの下4桁を併記した(図1)。



写真1 剣山南斜面

2. 山地森林の野鳥

1) 林道木頭名寺内線定線の記録(表1)

山地森林の定線調査を、林道木頭名寺内線で実施

* 徳島市三軒屋町外24-77

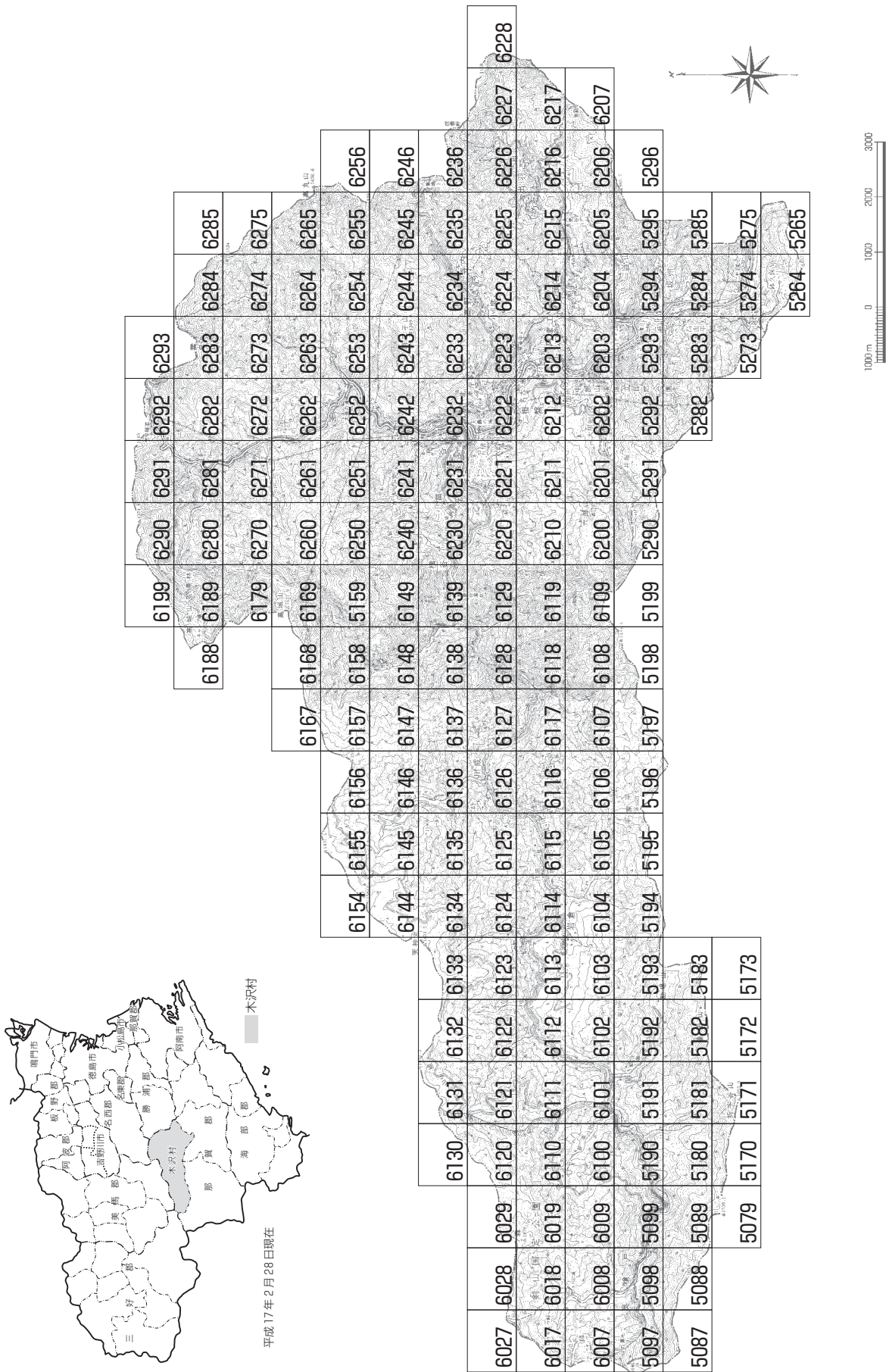


図1 木沢村野鳥生息状況調査用メッシュ地図

した。北向き斜面の急峻な山腹に、比較的最近に開設され舗装された林道で、途中に流水のある沢を幾つも横断している。主要な植生はスギ壮齢林であり、下層に低木も繁茂した複層林となっている。急峻な尾根や斜面はコナラ、クリ、ケヤキ、トチノキ、シ



写真2 林道木頭名寺内線付近

デ類、カエデ類などの落葉広葉樹と、ツガ、モミ、アカマツ等の針葉樹の混交林となっており、コース中間の谷側には伐採跡地も開けている。地形、植生、標高等の条件を考慮し、木沢村を代表する環境のひとつと考えた(写真2)。メッシュ番号6224に位置する、標高660~760m、延長約1kmのコースで、両側25mの範囲を観察範囲とし種と個体数を記録した。種については、往路で観察されず、範囲外または往路でのみ観察されたものも記録とした。

2~11月の間、ほぼ毎月1回、定線調査を実施し、表1に示す27種が記録された。秋にカラ類混群に遭遇した時以外は、種類数および個体数は比較的少なかった。一方、県内では個体数が少ないとされるオオアカゲラと、個体数が極めて少ないとされるキバシリが記録された。前者は落葉広葉樹林、後者は針葉樹大木林を主な生息環境としている。今回の観察

地がこれら複合環境であったことから、両種ともに観察されたものと思われる。また、コガラ、ゴジュウカラは標高900m以上の広葉樹林を主な生息地とし、冬季にはやや低い標高の山林にも生息する。標高が660~760mの当地の観察でも、冬秋に記録されており、周辺の高標高域から、当地の混交林に移動してきたものであろう。

2) 高山の野鳥

観察頻度は少ないが、^{たかしろやま} 剣山周辺、^{かんばやま} 高城山周辺、^{かんばやま} 勘場山周辺、西三子山など、木沢村及び徳島県を代表する山岳でも観察した。これらの地域は、徳島県では数少ないブナ林等の原生林が残る山岳である。

表1 林道木頭名寺内線の記録

科名	種名	観察月日									
		2/1	3/27	4/17	5/5	5/30	7/3	8/14	9/18	10/10	11/20
タカ科	トビ							1			○
ハト科	アオバト						2		10		
キツツキ科	アオゲラ				○		○	○	○	2	
	オオアカゲラ		○								
	コゲラ	1					○				
セキレイ科	キセキレイ			○							1
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	○	○	2	○	2	2	○	○	1	○
カワガラス科	カワガラス						○				
ミソサザイ科	ミソサザイ	○	○	1		1					
ツグミ科	ジョウビタキ										○
	トラツグミ					○					
	ウグイス				○	○				1	
	キビタキ						1				
	オオルリ			2	○	2	3				
エナガ科	エナガ	3							3	3	
シジュウカラ科	コガラ	2								2	
	ヒガラ	1	○	2	1	1				3	
	ヤマガラ	1			1	1	1		3	2	1
	シジュウカラ			2	○	1	1			3	
ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	1	○	○						3	
キバシリ科	キバシリ					1				2	
メジロ科	メジロ								○		
ホオジロ科	ホオジロ		○			○					
アトリ科	マヒワ	○									
カラス科	カケス		○	1	2	1		1	1		
	ハシブトガラス	○	○	○	○						
キジ科	コジュケイ								○	○	
個体数		9	0	10	4	10	10	2	17	22	2
種類数		10	8	9	9	11	9	4	8	11	5

備考：○は往路範囲内では観察れず、範囲外または復路で記録されたことを示す。

この内、剣山周辺（おおぼら橋～スーパー林道～ニク淵峠～一ノ森～剣山山頂を囲む範囲、標高1170～1955m）では、6月、7月、10月、11月に計6回観察した。なお、観察コース（登山路）は、毎回異なっていた。記録された種は次の33種である。ハイタカ、クマタカ（写真3）、ヤマドリ、アオバト、ジュウイチ、カッコウ、ツツドリ、ホトトギス、アオゲラ、オオアカゲラ、コゲラ、キセキレイ、モズ、カワガラス、ミソサザイ、コマドリ、ルリビタキ、トラツグミ、ウグイス、メボソムシクイ、エゾムシクイ、キビタキ、オオルリ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、ホオアカ、アトリ、カケス、ホシガラス（写真4）、ハシブトガラス。観察した季節が夏と秋であり、観察された種のほとんどが留鳥または夏鳥となっている。この中で、コマドリ、ルリビタキ、メボソムシクイ、エゾムシクイ、ホオアカの5種は、これまでの徳島県内の繁殖記録および繁殖関連記録が、剣山のみ、あるいは剣山を含む高標高の少数地点に限られている種である。

高城山～天神丸周辺（標高約1000～1628m）でも、4月～7月の間に計7回観察した。記録された種は次の34種であった。アオサギ、トビ、ノスリ、サシバ、ハヤブサ、アオバト、ジュウイチ、カッコウ、ツツドリ、ホトトギス、アマツバメ、アカショウビン、アオゲラ（写真5）、オオアカゲラ、コゲラ、キセキレイ、ビンズイ、ヒヨドリ、モズ、カワガラス、ミソサザイ、コマドリ、コルリ、ウグイス、センダイムシクイ、オオルリ（写真6）、コサメビタキ（写真7）、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、ホオジロ、マヒワ、カケス、ハシブトガラス。観察時期が春から初夏であったことから、記録された種は、留鳥または夏鳥がほとんどとなっている。この中で、6月に記録されたノスリとコルリが注目される。ノスリは、徳島県には冬鳥として渡来し、山林で普通に見られる中型のタカだが、日本鳥類目録（65頁）には四国では留鳥とされ、また、愛媛県の石鎚山系で繁殖しているといわれる（愛媛の野鳥 観察ハンドブック はばたき、87頁）。コルリについては、日本鳥類目録（204頁）には四国では旅鳥とされているが、近年、剣山北面および高城



写真3 上空を飛ぶクマタカ



写真4 岩の上にとまるホシガラス



写真5 アオゲラ♀



写真6 梢でさえずるオオルリ♂



写真7 イタヤカエデの横枝に営巣中のコサメビタキ

山周辺では繁殖期の観察記録が増えている。今回調査でも、高城山・風の広場・天神丸で繁殖期に記録された。ノスリおよびコルリの6月の生息記録は、それぞれの徳島県内での繁殖可能性を示唆するものであり、今後も注目したい。

3) 黒滝寺

黒滝寺は、坂州木頭川と泉谷に挟まれた急峻な尾根の上、標高約760mの高台に位置する古刹で、境内や周辺山林にはスギ、ツガ、モミなどの巨木、大木が多い。庭には巣箱や餌台も設置されていた。村内に多数ある社寺林を代表する環境として、1月～11月の間に計8回観察した。森林性または林縁性の野鳥28種が記録された。ヤマドリ、アオバト、ホトトギス、アカショウビン、アオゲラ、コゲラ、ヤイロチョウ、キセキレイ、ヒヨドリ、ルリビタキ、トラツグミ、クロツグミ、センダイムシクイ、オオルリ、コサメビタキ、エナガ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、アトリ、カワラヒワ、イカル、カケス。

春～初夏にかけては、アカショウビン、ヤイロチョウ、クロツグミ、オオルリなど夏鳥のさえずりが聞かれ、秋冬には、地面で採餌するカシラダカ、ミヤマホオジロ、アトリなど冬鳥の小群が、あるいは餌台で争う留鳥のヤマガラとゴジュウカラが観察された。

4) 木沢村の森林を代表する野鳥

木沢村に生息する多種の野鳥の中で、特に良好な森林環境を示唆する種として、前述した中からクマタカ、ヤイロチョウ、ホシガラスの3種を取り上げ

てみた。

クマタカは、日本国内に生息するタカの中で最大の種であり、留鳥として森林に生息し、その森林生態系において食物連鎖の最上位に位置している。木沢村では広い範囲で観察され、番あるいは家族群と推察される複数個体や、波状飛行などの求愛行動も観察されている。今回調査では営巣や幼鳥など、繁殖に直結する観察記録はなかったが、地元の丸山氏(岩倉出身、坂州在住)によれば、2002年には坂州木頭川沿い斜面のモミで営巣していたとのことである。今回の観察記録、村面積、地形や植生から判断して、村内には数番が生息していると推察される。

「高知県」の鳥であり、「幻の鳥」とも呼ばれるヤイロチョウは、夏鳥として少数が県内の山地森林に渡来する。2000年の相生町の調査では繁殖も確認されている。今回調査でも5月下旬～6月中旬にかけて複数地点でさえずりが記録され、7月上旬には若鳥が観察された。木沢村内でも確実に繁殖しているものと思われる。

本州の高山帯～亜高山帯の針葉樹林に生息するホシガラスは、過去には剣山の針葉樹林帯でも留鳥として生息していたが、最近の生息状況は不明であった。2004年10月、一ノ森のゴヨウマツ林で一ノ森ヒュッテ管理人の内田忠宏氏により生息が再確認され写真も撮影された(徳島新聞、2004年11月7日)。今回調査でも、同所を度々訪れ観察していたところ、2004年11月に1羽を確認した。

3. 集落・農耕地の野鳥

ツバメ、スズメ、ムクドリ、ドバトは主にヒトの生活空間に近い所を生息域とする野鳥である。農作業や過疎化等との関連で、阿波学会調査において、毎回留意している調査項目である。

徳島県におけるツバメの渡来初認日は、3月上旬であるが、今回の木沢村調査では、4月17日が初認で、4月25日には巣作りを始めていた。7月上旬までは巣内雛を確認したが7月17日には巣離れしていた。なお営巣確認できたのは、坂州木頭川沿いの集落に限られ、その最上流は名古ノ瀬であった。

ツバメより遅れて渡来するコシアカツバメも、民家の軒下や橋桁の下などに徳利形の巣を作り繁殖す

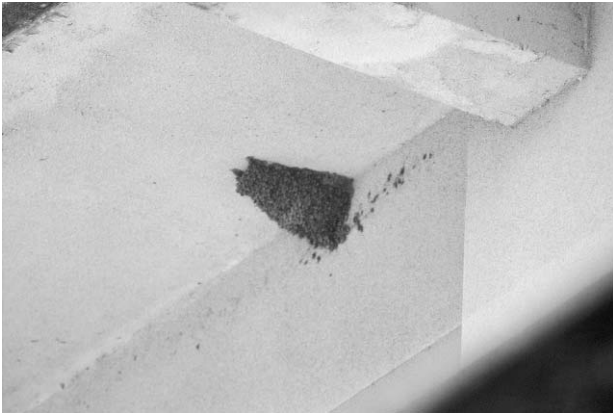


写真8 底下に作られたコシアカツバメの巣

るが、近年県内での営巣が激減している。木沢村では、巣跡が多数残る教員宿舎で6月下旬に巣作り中の1巣(写真8)、これも古巣の残る資料館で7月上旬に巣作り中の1巣を確認した。また、旧木沢中学校校舎でも巣跡が残り、ツバメは各所で営巣していたが、コシアカツバメは営巣しなかった。木沢村でも本種は減少傾向にあると思われる。

スズメの生息確認地域もツバメの営巣地域と一致していた。寺内や出羽、当山などの、より谷奥に位置する集落でも、稲作が営まれ、民家もあったがスズメの生息は確認できなかった。

ムクドリとドバトは観察されなかった。ムクドリについては、1988年の上那賀町調査では記録されているが、2001年の佐那河内村と2003年の美郷村では記録されなかった。

4. 水辺環境の野鳥

急流の坂州木頭川だが、役場前には比較的まとまった面積の中州川原があり、アキグミ、ノイバラ、エノキ、クズ、ツルヨシなどの荒地性植生が形成されていた。この川原での2月～11月にかけての8回の観察では、カワウ、アオサギ、トビ、キジ(写真9)、キジバト、カワセミ、ツバメ、コシアカツバメ、キセキレイ、セグロセキレイ、カワガラス、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、ホオジロ、アオジ、スズメ、ハシボソガラスが記録された。カワウ、アオサギ、カワセミ、カワガラス(写真10)など水辺を生息環境とする種よりも、キジ、ツグミ、ウグイス、ホオジロ、アオジなど草原や林縁を主な生息環境とする種が多く観察された。キジについては、枝



写真9 アキグミにとまるキジ

にとまりアキグミの実を食するという珍しい生態も観察された。なお、台風6号以後の度重なる出水により川原を被覆していた植生は失われ、8月以後は川原は裸地化し、観察される種も少なかった。

木沢村の水辺環境としては、坂州木頭川の本支流とダム湖、および小面積の水田がある。これら水辺を主な生息環境とする野鳥は、種数、個体数ともに少なかったが、その中で代表的な種について記載する。なお、今回調査では水田における水鳥の記録はなかった。

ヤマセミ(写真11)は、日本産カワセミ類の中で最大の種であり、豊かな清流の指標となる留鳥である。過去には、村内各地で観察されているが、今回調査では、坂州木頭川の比較的限られた範囲で観察されたのみであり、生息数の減少が推察される。原因としては、採餌環境である魚の生息する淵や、餌となる魚の減少、また、営巣環境である大きな土崖の減少などが想定される。

オシドリ(写真12)は主に冬鳥として渡来し、山間の溪流やダム湖に生息し、カシヤナラのドングリを主食とする小型のカモである。木沢村でも上流の溪流やダム湖で小群が観察された。1999年の神山町および2000年相生町の阿波学会調査では、繁殖が確認されている。木沢村でも7月、8月に長安口貯水池で複数個体が確認されており、繁殖している可能性もある。

カワウは、近年、日本各地で、個体数や生息域を急速に拡大しつつある種である。木沢村でも、個体数は少ないものの、長安口貯水池はもとより、川成や大美谷ダム湖などの上流部にも生息していた。内



写真10 魚を捕らえたカワガラス



写真11 溪流の上の枝にとまるヤマセミ



写真12 川岸にオシドリ小群



写真13 サシバの群れ (タカ柱)

水面漁業への影響が危惧されているが、野鳥については、餌となる魚について前記ヤマセミとの競合が危惧される。^{ねぐら} 峙については、相生町の阿波学会調査で、那賀川の河岸に数ヶ所確認されたが、今回の木沢村調査では観察されなかった。

5. タカの渡り

春に渡来し、日本各地の山林で繁殖した中型のタカのハチクマやサシバは、秋になると南の越冬地へ移動する。天候や地形など、飛行に好適な条件を選択する結果、「渡りルート」と呼ばれる、多数のタカが通過する経路が存在する。木沢村は、春秋ともに多数のサシバの渡りが観察されている阿南市と高知市の間に位置している。このため木沢村の上空も多数のサシバが通過しているものと推察して、眺望の開けた木頭名の尾根「風車の丘」(標高約620m)で観察した。果たして、春には3月27日(7:33~15:00)にサシバ160羽、3月29日(14:00~15:00)にサシバ22羽、秋には10月10日(8:00~12:00)にサシバ339羽、ハチクマ4羽、ノスリ1羽が観察された(写真13)。また、秋には、観察地の東および西に位置する山林からの峙立ちが多数観察され、木沢村がサシバの渡りにとって重要な位置を占めていることが示唆された。

6. 野生哺乳類

鳥類調査に伴って観察された哺乳類も記録した。山地森林環境のある町村でのこれまでの阿波学会調査では、10種前後が記録されているが、今回の木沢村調査では8種が記録された。

観察された哺乳類の中で個体数の多かったのはニホンザル(写真14)であり、観察頻度が高かったのは、ニホンジカであった。

ニホンザルは、春~初夏には高城山の山頂近くやスーパー林道沿いの高標高域で、冬には坂州木頭川沿いや集落近くで観察された。観察個体数は1頭~数頭~数十頭と様々であった。

ニホンジカは木沢村の広範囲で観察された。観察時の個体数は1~数頭であった。また、シカのものと思われる食痕が残った樹木も各地で観察された。今年は県内外ともにクマの目撃情報が多い。木沢村

調査では個体の目撃例は無かったが、11月7日に奥檜戸の登山道沿いに、比較的新しいクマの爪跡が残っていた。



写真14 半身を隠したニホンザル

7. まとめ

木沢村における2003年12月～2004年11月の観察で、森林や溪流の豊かな自然環境を示唆する種であるクマタカやヤマセミを含む12目32科88種の野鳥を記録した。生息環境で分けると、山野の鳥が76種(86%)と大半を占めており、水鳥あるいは水辺の鳥は12種(14%)と少数であった。

徳島県版レッドデータブック記載種では、オシドリ、ミサゴ、ハチクマ、オオタカ、ハイタカ、クマタカ、ハヤブサ、ジュウイチ、ヤマセミ、オオアカゲラ、ヤイロチョウ、カヤクグリ、コマドリ、ルリビタキ、メボソムシクイ、エゾムシクイ、キバシリ、ホシガラスの18種が記録された。

なお、過去の記録や自然環境から推察して、木沢村に生息しているであろうと考えられた種で、今回確認できなかった種に、コノハズクやフクロウ等のフクロウ類およびヨタカがある。その理由として、これらの種が夜行性のため観察頻度が少なかったことも考えられるが、個体数の減少や地域における絶滅も危惧される。

8. 目録

2003年12月から2004年11月までの約1年間の観察記録から、各種の行動・生息環境などで代表的な記録を、1種について2件までとして「別表1 木沢村野鳥目録」に記載した。その内コジュケイは、日

本鳥類目録に従い外来種として区別した。種名の下の行に、左から、西暦年下2桁/月/日、個体数、地名、メッシュ番号、地上標高(m)の順に、さらに次の行に、環境または行動などを記載した。

また、野生哺乳類の記録についても、同様に「別表2 木沢村野生哺乳類目録」として記載した。

調査参加者

白井 恒夫、笠井 正、柴折 史昭、関 憲二
東條 秀徳、中川 澄男、橋本 佳直、増谷 正幸
松本 久市、三ツ井政夫、三宅 武、吉成 宏征

写真撮影者

写真1、2、3、5、8、9、13、14：東條秀徳
写真4：柴折史昭
写真5、6、7、10、11、12：三ツ井政夫

文 献

- 環境庁自然保護局野生生物課 (1993)：『日本産野生生物目録—本邦産野生動植物の種の現状—脊椎動物編』、自然環境研究センター。
- 中国四国農政局徳島統計情報事務所 (2002)：『徳島農林水産統計年報』、徳島農林水産統計協会。
- 東條秀徳 (2001)：相生町の野鳥生息状況、阿波学会紀要第47号、65～84頁、阿波学会・徳島県立図書館。
- 東條秀徳 (2000)：神山町の野鳥生息状況、阿波学会紀要第46号、45～64頁、阿波学会・徳島県立図書館。
- 東條秀徳 (2004)：美郷村の野鳥生息状況、阿波学会紀要第507号、35～464頁、阿波学会・徳島県立図書館。
- 徳島県 (1996)：『徳島県環境資源図 (現存植生・土地利用図) 徳島県』。
- 徳島県 (2003)：『徳島県鳥獣保護区等位置図 (平成15年度)』、徳島県。
- 徳島県農林水産部林業振興課・(財)日本野鳥の会徳島県支部：第1章鳥獣生息分布調査ヤマセミ、第7次鳥獣保護事業における鳥獣生息状況の調査報告書、1～7頁、徳島県農林水産部林業振興課・(財)日本野鳥の会徳島県支部。
- 徳島県版レッドデータブック掲載種検討委員会 (2001)：『徳島県の絶滅のおそれのある野生生物—徳島県版レッドデータブック』、徳島県環境生活部環境生活課。
- (財)日本野鳥の会愛媛県支部 (1992)：『愛媛の野鳥 観察ハンドブック はばたき』、愛媛新聞社。
- 日本鳥類目録編集委員会 (2000)：『日本鳥類目録 (改定第6版)』、日本鳥学会。
- 日本野鳥の会徳島県支部目録部 (1988)：『徳島県野鳥目録』、日本野鳥の会徳島県支部。
- 増谷正幸ほか (1989)：上那賀町の鳥類、郷土研究発表会紀要第35号、31～81頁、阿波学会・徳島県立図書館。

吉田和人(2002):佐那河内村の野鳥、阿波学会紀要第48号、37~44頁、阿波学会・徳島県立図書館。

別表1 木沢村野鳥目録

◎ カイツブリ目 PODICIPEDIFORMES

○ カイツブリ科 Podicipedidae

1 カイツブリ *Tachybaptus ruficollis*

03/12/30 1 長安口貯水池 5275 230

冬羽、ダム湖面に浮く

04/2/27 3 長安口貯水池 5275 230

ダム湖の最上流部

◎ ペリカン目 PELECANIFORMES

○ ウ科 Phalacrocoracidae

2 カワウ *Phalacrocorax carbo*

03/12/7 1 大美女谷ダム湖 6205 520

湖面から飛び立つ

04/10/16 1 川成 6126 540

取水堰下流の岩の上に休んでいた

◎ コウノトリ目 CICONIIFORMES

○ サギ科 Ardeidae

3 アオサギ *Ardea cinerea*

04/2/14 1 小島 6221 360

水の中でじっとしていた

04/4/10 1 川成 6126 600

水際の岩場でじっとしていた

◎ カモ目 ANSERIFORMES

○ カモ科 Anatidae

4 オシドリ *Aix galericulata*

03/12/30 5 榑谷 6148 540

取水堰上流の淵

04/10/16 40 出羽 6216 560

谷川に群れていたが、こちらに気がつき飛び立つ

5 マガモ *Anas platyrhynchos*

04/2/1 7 長安口貯水池 5275 220

水位の下がったダム湖湖面に

04/3/28 2 大美女谷ダム湖 6205 520

雄雌、湖面を泳いでいた

◎ タカ目 FALCONIFORMES

○ タカ科 Accipitridae

6 ミサゴ *Pandion haliaetus*

04/2/1 1 川尻 5275 250

低空飛行

04/2/27 1 川尻 5275 240

ダム湖に大きな水しぶき、魚をつかみ川下へ飛去

7 ハチクマ *Pernis apivorus*

04/10/10 4 木頭名風車 620 6204

渡り

8 トビ *Milvus migrans*

04/2/21 2 坂州木頭川 6222 350

河畔の広葉樹にとまり1羽は何かを食べていた

04/6/30 2 大美女谷ダム湖畔 6205 540

湖畔のアカマツに1巣

9 オオタカ *Accipiter gentilis*

03/12/30 1 新居田川 6230 800

尾根から飛び立ち高空へ

04/10/16 1 大美女谷 6205 560

カケス様にゲツゲツと鳴きながらアカマツにとまる

10 ツミ *Accipiter gularis*

04/11/7 1 岩倉 6103 1200

上空より飛来し、林を抜けて東から西へ飛ぶ

11 ハイタカ *Accipiter nisus*

04/1/4 1 広瀬 5294 270

上空で小鳥の群れを追う

04/3/28 2 日浦橋 6114 640

クマタカを攻撃

12 ノスリ *Buteo buteo*

04/2/1 1 へんど谷 6253 1100

谷分岐尾根のピーク上で帆翔

04/6/5 1 スーパー林道 6281 1000

砥石権現から高城山方面へ飛去

13 サシバ *Butastur indicus*

04/3/27 160 木頭名風車の丘 6203 620

7:33~15:00、春の渡り、上空を東へ

04/5/30 1 スーパー林道 6281 1020

林道沿いの崖に降下したが車近づき下方へ飛去

14 クマタカ *Spizaetus nipalensis*

04/2/8 2 日浦 3461 640

ベアらしい2羽、ディスプレイ後南方へ飛去

04/4/17 2 小泉 6223 600

西三子の南山腹をベアで帆翔しながら西へ飛去

○ ハヤブサ科 Falconidae

15 ハヤブサ *Falco rusticolus*

04/6/5 1 スーパー林道 6281 980

上空飛行

04/10/10 1 木頭名風車の丘 6203 580

広葉樹斜面をカラスに追われ鳴きながら逃げる

◎ キジ目 GALLIFORMES

○ キジ科 Phasianidae

16 ヤマドリ *Syrnaticus soemmerringii*

04/5/1 2 権田山 5182 1590

ブナ林の林床

04/5/27 7 阿津江 6214 660

雌1幼7、孵化して余り日数が経っていない

17 キジ *Phasianus colchicus*

03/12/30 2 坂州 5294 250

雄、川原のアキグミの木にとまり実を食べる

04/11/7 1 小島 6128 450

雄

◎ ハト目 COLUMBIFORMES

○ ハト科 Columbidae

18 キジバト *Streptopelia orientalis*

04/1/12 4 出羽 6226 600

ユズ畑で餌をついばむ

04/3/17 2 当山 5294 420

田んぼの中で餌を拾う

19	アオバト <i>Sphenurus sieboldii</i>					○ キツツキ科 Picidae			
	04/3/17	2	当山	5294	420	29	アオゲラ <i>Picus awokera</i>		
	田んぼの中で餌を拾う								
	04/5/15	6	小島	6139	360		04/4/3	1	小島
	1群6羽がクスギの木に飛来						広葉樹の林の中で鳴いていた		
							04/10/16	1	大美谷ダム
							雄、湖面を渡り北岸へ飛ぶ		
◎	カッコウ目 CUCULIFORMES					30	オオアカゲラ <i>Dendrocopos leucotos</i>		
○	カッコウ科 Cuculidae						04/3/27	1	林道寺内木頭名線
20	ジュウイチ <i>Cuculus fugax</i>						鳴きながら木を移り飛ぶ採餌		
	04/6/5	1	スーパー林道	6281	1000		04/5/30	1	高城山
	さえずり						ブナ林の中を鳴きながら移動		
	04/6/13	1	剣山二ノ森	6028	1860	31	コゲラ <i>Dendrocopos kizuki</i>		
	AM7:30シラベ林の中で大きな声で鳴いていた						04/2/21	1	しがきの丸
							尾根の登山道沿い混交林、カラ類と混群		
21	カッコウ <i>Cuculus canorus</i>						04/5/1	1	権田山
	04/5/30	1	高城山	6169	1530		落葉広葉樹林		
	やや遠くから鳴き声								
	04/5/27	2	川成峠	6156	1300	◎	スズメ目 PASSERIFORMES		
	1羽は近くの木の枝でさえずる						○	ヤイロチョウ科 Pittidae	
22	ツツドリ <i>Cuculus saturatus</i>					32	ヤイロチョウ <i>Pittia brachyura</i>		
	04/4/17	1	菊千代谷	6253	570		04/6/12	2	加持久保八幡神社
	さえずり声						神社を挟んで北と南からさえずり声		
	04/5/1	1	勘場山	5183	1380		04/7/4	1	菊地代谷入口
	AM4:42、すぐ上のアカマツに飛来						AM8:30道路沿いに若鳥		
23	ホトトギス <i>Cuculus poliocephalus</i>					○	ツバメ科 Hirundinidae		
	04/5/27	1	川成峠	6156	1300	33	ツバメ <i>Hirundo rustica</i>		
	カッコウが止まっていた木にとまり鳴く						04/5/5	1	名古屋瀬
	04/6/13	1	槍戸山	6019	1800		公民館庇下に営巣		
	AM6:50北西の谷から鳴き声						04/8/8	36	広瀬
							集落の電線に若鳥が多い群れ		
◎	アマツバメ目 APODIFORMES					34	コシアカツバメ <i>Hirundo daurica</i>		
○	アマツバメ科 Apodidae						04/6/26	2	坂州下
24	ヒメアマツバメ <i>Apus affinis</i>						教員住宅3階軒下で営巣中、2羽が出入り		
	04/6/26	20	木頭名風車の丘	6214	600		04/7/3	2	広瀬
	上空飛翔						資料館通路壁に造巣中		
25	アマツバメ <i>Apus pacificus</i>					35	イワツバメ <i>Delichon urbica</i>		
	04/3/27	2	木頭名風車の丘	6203	620		04/10/16	3	奥槍戸
	上空飛行						上空飛行		
	04/5/27	50	高城山登山口	6179	1350		04/10/16	5	にくぶち谷
	上空を飛行						上空飛行		
◎	ブッポウソウ目 CORACIIFORMES					○	セキレイ科 Motacillidae		
○	カワセミ科 Alcedinidae					36	キセキレイ <i>Motacilla cinerea</i>		
26	ヤマセミ <i>Ceryle lugubris</i>						04/2/3	3	小島
	04/3/28	2	岩倉	6114	700		川沿いの大きな岩の上でいた		
	川原に飛んできて、飛び去る						04/6/13	1	剣山山頂
	04/7/3	3	川成下	6127	560		鳴きながら飛行		
	1羽は谷沿いの枝に止まり、他2羽は飛び去る。						37	セグロセキレイ <i>Motacilla grandis</i>	
27	アカショウビン <i>Halcyon coromanda</i>						03/12/27	1	横谷
	04/6/19	1	西三子山登山口	6235	800		積雪した路上に		
	スギの枝にとまっていたが、車道を横切り上へ						04/2/14	1	小島
	04/6/26	1	旧四季美谷温泉	6139	400		川の砂地で採餌		
	目の前のムクロジの枝にとまる						38	ピンズイ <i>Anthus hodgsoni</i>	
28	カワセミ <i>Alcedo atthis</i>						04/4/17	1	ファガスの森
	04/7/25	2	坂州	5294	250		林道沿いのツガの枝にとまる		
	坂州木頭川						○	ヒヨドリ科 Pycnonotidae	
◎	キツツキ目 PICIFORMES					39	ヒヨドリ <i>Hypsipetes amaurotis</i>		
							04/2/14	8	小島
							6221 360		

	飛翔あるいはハゼの実を食べていた ツルウメモドキの実をついばむ				家の横の畑で採餌			
○	モズ科 Laniidae				04/3/28 20+	阿津江の入口	6214	610
40	モズ <i>Lanius bucephalus</i>					土捨て場において採餌		
	04/2/1 1 当山	5294	480		51	シロハラ <i>Turdus pallidus</i>		
	田の上の電線に				03/12/27 1	大美谷ダム湖	6205	530
	04/5/27 1 四国のヘソ	6179	1450			湖畔から飛び出し湖面上を対岸へ飛去		
	路上で採餌				04/2/1 1	木頭下	5274	220
○	カワガラス科 Cinclidae					水位の下がったダム湖面を飛ぶ		
41	カワガラス <i>Cinclus pallasii</i>				52	ツグミ <i>Turdus naumanni</i>		
	04/2/14 2 日浦橋	6115	640		04/2/1 1	坂州	5294	250
	滝の下に営巣、木の葉を運ぶ					役場前の坂州木頭川の川原の藪		
	04/5/27 1 千樹の森横の谷	6216	600		04/2/21 1	小島	6230	660
	幼鳥、小さな谷で					林道沿いのスギの横枝に		
○	ミソサザイ科 Troglodytidae				○	ウグイス科 Sylviiidae		
42	ミソサザイ <i>Troglodytes troglodytes</i>				53	ヤブサメ <i>Urosphena squameiceps</i>		
	04/5/1 1 勘場谷	6101	940		04/5/1 1	小島	6221	380
	繊維様物をくわえ林道上の斜面を移動					谷川斜面林からさえずり声		
	04/6/17 6 奥檜戸	5098	1229		04/5/30 1	大美谷川下流	5294	300
	岩の多い自然林の床で成鳥が幼鳥に給餌					鳴き声		
○	イワヒバリ科 Prunellidae				54	ウグイス <i>Cettia diphone</i>		
43	カヤクグリ <i>Prunella rubida</i>				04/4/17 1	坂州	4694	250
	04/1/12 1 出羽奥山林道	6226	700			川原の藪を移動		
	林道の路上に				04/7/25 2	出羽	6216	600
○	ツグミ科 Turdidae					ヒノキの枝にとまりさえずる。近くで別のさえずり		
44	コマドリ <i>Erithacus akahige</i>				55	メボソムシクイ <i>Phylloscopus borealis</i>		
	04/4/17 3 高城山南東峰	6169	1500		04/6/13 1	檜戸山	6009	1740
	ブナ林からさえずり声					シラベヤツツジの尾根でさえずり声		
	04/5/1 2 勘場山	5183	1380		04/6/13 1	剣山二ノ森	6028	1840
	林床にササの生えたブナ林					AM7:30シラベ林の中層を鳴木ながら移動		
45	コルリ <i>Luscinia cyane</i>				56	エゾムシクイ <i>Phylloscopus borealoides</i>		
	04/5/27 1 風の広場	6168	1350		04/6/17 1	剣山	6018	1460
	近くの林内でさえずる					ツガ、ウラジロモミと広葉樹の林		
	04/5/27 1 天神丸下林道	6144	800		57	センダイムシクイ <i>Phylloscopus coronatus</i>		
	木の枝にとまる				04/5/1 2	勘場山	5192	1220
46	ルリビタキ <i>Tarsiger cyanurus</i>					スギ林の中の林道沿いシロモジで枝移り		
	04/1/12 1 加持久保神社	6213	650		04/5/30 1	高城山	6179	1370
	雄、境内の手洗鉢の上に					林道沿いブナ林からさえずり声		
	04/6/13 2 檜戸山	6009	1760		58	ククイタダキ <i>Regulus regulus</i>		
	雄雌各1、シャクナゲなどが生えた岩場				04/1/4 2+	檜戸	5190	1080
47	ジョウビタキ <i>Phoenicurus auroreus</i>					林道沿いのツガの横枝で餌探し		
	04/3/28 1 出羽	6216	700		04/2/21 2	高野	6224	610
	雌、家の横のナンテンの実をついばむ					上流から飛来し枝にとまり、すぐ飛び去る		
	04/5/23 1 阿津江入口	6213	600		○	ヒタキ科 Muscicapidae		
	道路下のマンサクの枝でさえずっていた				59	キビタキ <i>Ficedula narcissina</i>		
48	トラツグミ <i>Zoothera dauma</i>				04/5/5 1	八重地トンネル西	6236	950
	04/1/31 1 加州	6212	550			広葉樹二次林でさえずり声		
	スギ林に逃げ込んだが帰ってきた				04/7/17 1	にくぶち谷	6131	1180
	04/5/30 1 黒滝寺	6213	760			AM5:10、林道沿い広葉樹二次林でよくさえずる		
	早朝鳴き声				60	オオルリ <i>Cyanoptila cyanomelana</i>		
49	クロツグミ <i>Turdus cardis</i>				04/4/17 1	寺内木頭名林道	6224	700
	04/5/27 1 スーパー林道	6280	1020			雄、尾根のモミの梢でさえずる		
	林道脇のミズメの枝でさえずる				04/5/1 1	勘場谷	5191	970
	04/6/12 3 黒滝寺	6213	750			雄、溪流沿いの新緑の広葉樹梢でさえずる		
	スギの枝にとまってさえずる				61	エゾビタキ <i>Muscicapa griseisticta</i>		
50	アカハラ				04/10/10 3	木頭名	6204	560
	04/3/17 1 出羽	6215	600			電線や木の枝を飛び移る		
					62	コサメビタキ <i>Muscicapa dauurica</i>		

04/5/1	2	岩倉	6113	900	04/2/21	5	出羽	6216	660
八幡神社社叢の高枝を飛び移る					農村レストラン近くの田で採餌				
04/7/11	成2雛4	天神丸	6133	1300	73	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	6027	1950
スーパー林道沿いのイタヤカエデの横枝に営巣					04/6/13	1	剣山平家の馬場	6027	1950
○	カササギヒタキ Monarchidae				笹原で笹の上部にとまりさえずる				
63	サンコウチョウ <i>Terpsiphone atrocaudata</i>				04/6/17	1	剣山	6027	1950
04/7/7	1	坂州	5284	300	雄、鉄塔のてっぺんでさえずる				
木沢中学裏山でさかんにさえずる					74	カシラダカ <i>Emberiza rustica</i>			
○	エナガ科 Aegithalidae				03/12/27	1	向江	5294	300
64	エナガ <i>Aegithalos caudatus</i>				倭主神社の林床				
04/1/12	20	黒滝寺	6213	760	04/3/28	6	黒滝寺	6213	760
コゲラと混群					境内				
04/2/1	2	へんど谷	6253	670	75	ミヤマホオジロ <i>Emberiza elegans</i>			
谷沿いの混交林二次林でカラ類混群で移動					04/1/12	8	黒滝寺	6213	760
○	シジュウカラ科 Paridae				寺の境内で餌をついばむ				
65	コガラ <i>Parus montanus</i>				04/11/20	7	黒滝寺	6213	760
04/2/1	2	林道木頭名寺内線	6224	700	寺の庭や周辺の林を飛び交う				
林道沿い広葉樹にカラ類混群					76	アオジ <i>Emberiza spodocephala</i>			
04/2/21	1	しがきの丸	6231	840	04/3/17	1	大影浦林道	6236	940
東側はヒノキ植林、西側は混交林の尾根					林道に入ってすぐの路上に				
66	ヒガラ <i>Parus ater</i>				04/4/17	3	坂州	5294	250
04/2/21	2	沢谷	6232	600	坂州木頭川川原の藪を移動				
神社の水鉢に					77	クロジ <i>Emberiza schoeniclus</i>			
04/6/13	4	奥槍戸	5098	1250	04/11/7	3	出羽	6225	900
幼鳥、沢沿い広葉樹林の林床や下層を移動					スギ林の林床で採餌				
67	ヤマガラ <i>Parus varius</i>				○	アトリ科 Fringillidae			
04/3/13	5	川成	6126	600	78	アトリ <i>Fringilla montifringilla</i>			
サクラの枝を移動					04/1/12	14	黒滝寺	6213	760
04/4/10	4		6128	500	寺の境内で餌をついばむ				
サクラの木で、2羽は綿様の物をくわえていた					04/2/27	200+	藤ヶ内谷林道	6145	900
68	シジュウカラ <i>Parus major</i>				林道上で採餌				
04/2/28	1		6128	500	79	カワラヒワ <i>Carduelis sinica</i>			
巣箱の上の電線にとまっていた					04/3/17	2	寺内	6224	700
04/5/27	2	ファガスの森	6199	1180	路上で巣材を集める				
ブナの枝に営巣、餌を運ぶ					04/5/27	12	出羽	6216	600
○	ゴジュウカラ科 Sittidae				休耕田で採餌				
69	ゴジュウカラ <i>Sitta europaea</i>				80	マヒワ <i>Carduelis spinus</i>			
04/6/17	6+	剣山	5098	1230	04/1/4	2	槍戸	5190	1020
ツガ、シデ類などの自然林。成鳥が幼鳥に給餌					車道沿いのハンノキに				
04/11/20	1	黒滝寺	6213	760	04/2/21	30+	沢谷	6232	600
庭の餌台のご飯にやってきた					スギ林の梢に				
○	キバシリ科 Certhiidae				81	ウソ <i>Pyrrhula pyrrhula</i>			
70	キバシリ <i>Certhia familiaris</i>				04/3/27	1	木頭名	6203	620
04/5/30	1	林道寺内木頭名線	6224	750	周辺山林から鳴き声				
林道沿いのスギの幹を飛び移る					82	イカル <i>Eophona personata</i>			
04/11/7	1	出羽	6225	900	04/5/1	20+	権田山	1570	5182
スギの幹に飛び移る					ブナ林梢で鳴きながら群れる				
○	メジロ科 Zosteropidae				04/7/3	1	黒滝寺	6213	760
71	メジロ <i>Zosterops japonica</i>				早朝に大木梢でさえずる				
04/2/14	3	小島	6221	360	○	ハタオリドリ科 Ploceidae			
カシの木をウロウロしていた					83	スズメ <i>Passer montanus</i>			
04/8/8	2	追立	5293	290	04/4/17	2	坂州	4694	250
道路沿いの梅林やブッシュ					坂州木頭川の川原のブッシュ				
○	ホオジロ科 Emberizidae				04/5/5	1	名古屋瀬	6222	300
72	ホオジロ <i>Emberiza cioides</i>				国道の法面に				
04/1/12	2	木頭名	6204	500	○	カラス科 Corvidae			
人家近くの路上で採餌					84	カケス <i>Garrulus glandarius</i>			

	04/3/17	2	大影浦林道	6236	1140	県道沿い				
	林道に入ってすぐの路上に					2	ノウサギ (ウサギ目ウサギ科)			
	04/5/5	2	黒滝寺	6213	760	04/7/2	1	スーパー林道	6189	1280
	1 巣、ツガの高枝に					21:31	林道を横切る			
85	ホシガラス <i>Nucifraga caryocatactes</i>					04/7/16	1	スーパー林道	6123	1280
	04/11/23	1	一ノ森	6019	1860	22:22	林道沿い			
	ゴヨウマツ林に					3	ニホンリス (ネズミ目リス科)			
86	ハシボソガラス <i>Corvus corone</i>					04/2/21	1	しがきの丸	6241	1040
	04/2/1	1	木頭下	5275	220	広葉樹林林床				
	ダム湖の干出した川底で採餌					04/4/17	1	スーパー林道	6280	1040
	04/3/28	1	木頭名風車の丘	6203	610	林道を横切る				
	アカマツにとまりガアガアと鳴く					4	テン (ネコ目イタチ科)			
87	ハシブトガラス <i>Corvus macrorhynchos</i>					04/7/16	1	スーパー林道	6281	900
	04/2/1	2	下田	5284	250	21:11	林道沿いの斜面を駆け上る			
	電線やスギの梢にとまる					5	イタチ (ネコ目イタチ科)			
	04/4/3	2	小島	6239	400	04/9/18	1	大美谷	6204	390
	嘴に草をくわえ飛んでいた					7:50	道端に死体			
	(外来種)					6	アナグマ (ネコ目イタ)			
88	コジュケイ <i>Bambusicola thoracica</i>					04/4/17	1	ファガスの森	6188	1320
	04/5/1	1	岩倉	6103	880	林道沿いのササ原の中を上へ				
	集落近くで鳴き声					04/5/1	1	勘場山	5183	1380
	04/10/10	1	寺内	6224	700	ブナ林林床のササ原の中				
	谷から鳴き声					7	ニホンジカ (ウシ目シカ科)			
						04/3/27	1	木頭名寺内線	6244	720
						林道沿いの斜面に				
						04/5/1	1	勘場山	5183	1370
						ブナ林林床のササ原の中				
						8	ニホンカモシカ (ウシ目ウシ科)			
						04/1/4	1	檜戸	5190	1100
						ネットで囲まれた伐採地の尾根				
						04/3/28	2	木頭名寺内線	6224	700
						林道の法面を母子と思われる2頭が急いで上へ				

別表2 美郷村野生哺乳類目録

1	ニホンザル (サル目オナガザル科)				
	03/12/30	2	樺谷	6138	500
	日当たりの良い斜面の広葉樹で木の芽を食べる				
	04/3/28	15+	高野	6214	600